

なぜ？なぜ？先生

～みんなの不思議～

どうして、お花は枯れちゃうの？

「どうして、お花は枯れちゃうの？」「いつまでもきれいに咲き続けばいいのに」と思っているのでしょう。園児の素朴な疑問にどう答えるか、園児が「ああそうなのか!!」と納得できる説明をすることは本当に難しいと思います。

例えば、「お花を枯らさないようにするには、毎日お水をやらなければいけません。多すぎても少なすぎてもいけません。暑い日、寒い日、晴れの日、雨の日、曇りの日、風の強い日、弱い日などのお天気や季節に気をつける必要があります。また、お花には、たくさんの虫さんが集まってきます。お花の甘い蜜を吸ったり、葉っぱの裏にたまごを産み付けたりします。そのためにお花が傷ついたり、病気になるかもしれません。そんなことのないように、注意してお花の様子を見なくてはなりません」などと説明しても園児は理解してくれるでしょうか？

私たちの園では、阿弥陀さまを拝んでいますね。そして、きれいなお花をお飾りしていますが、お花を阿弥陀さまの方に向けずに、拝んでいる私たちの方に向けています。これは、どんなに気をつけてお世話をしても、お花はいつか必ず枯れてしまうことを阿弥陀さまが教えてくださっているのだと思います。

お花が枯れてしまうことから、園児がいのちの尊さに気づいてくれることは何と素晴らしいことでしょう。

